

ウトロ地域マリンビジョンニュース

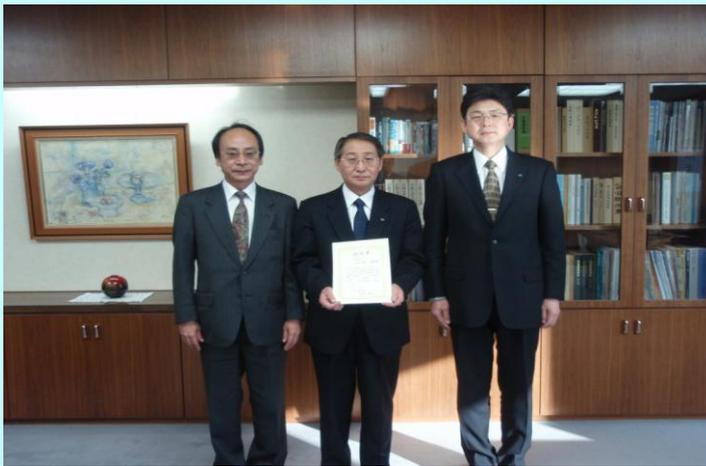
発行・編集・ウトロマリンビジョン協議会事務局

ウトロ地域マリンビジョンニュースは、町民のみなさんと一緒にウトロ地域で水産業を核とした地域振興を進める「ウトロ地域マリンビジョン計画」の推進状況などをお知らせするおたよりです。

モデル地域指定決定！

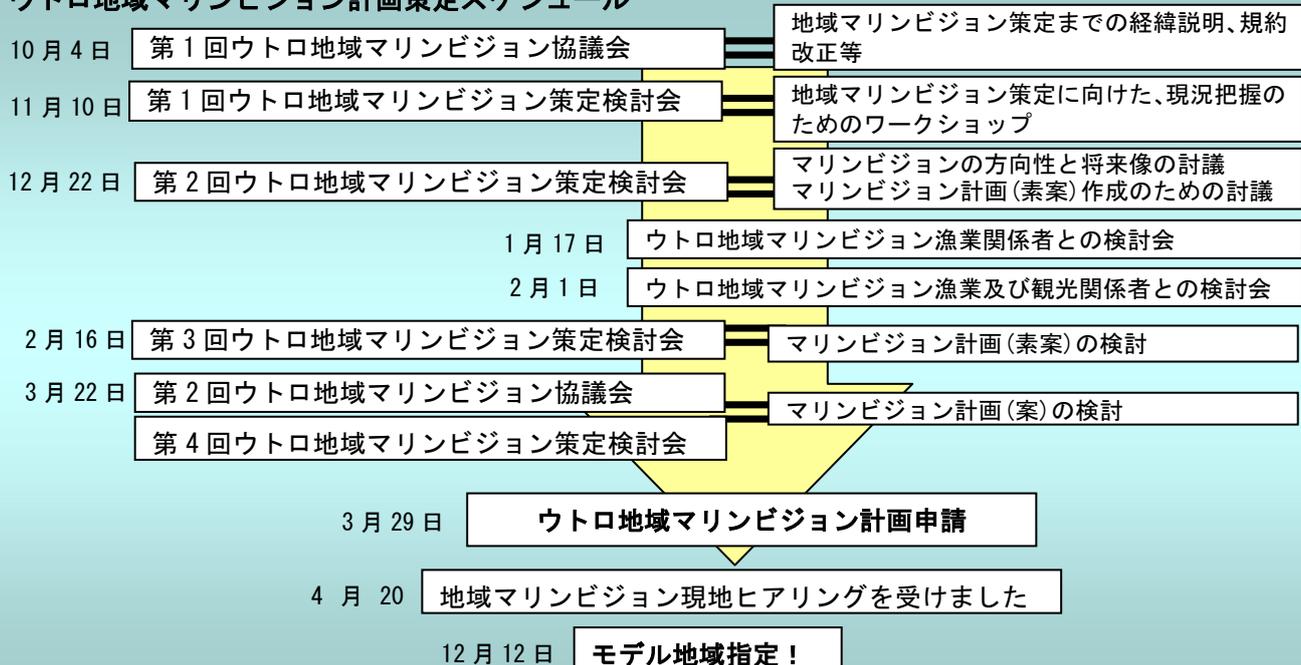
先に行われた講評委員会（座長：佐伯浩北海道大学総長）において、ウトロ地域マリンビジョンが高い評価を得て、ウトロ地域がモデル地域に指定されることが決定しました。第三次公募に応募したのは12地域で、そのうちモデル地域に指定されたのはウトロを含めて6地域、推進地域に指定されたのは2地域という結果でした。

モデル地域に指定されたことで北海道開発局から①技術的助言や情報提供 ②必要な調査への支援 ③水産基盤整備の推進などが重点的に講じられることが期待されます。



窪田会長（斜里町経済部長）が開発局に出向き、鈴木開発局長から認定証の交付を受けました。

ウトロ地域マリンビジョン計画策定スケジュール



ウトロ地域マリンビジョンへの講評結果

基準：当該地域マリンビジョンが、地域のポテンシャルを活かすとともに個性ある計画となっていること。

講評：ウトロ地域は、「丸ごと感じて海トロの恵み」をキャッチフレーズとして、世界自然遺産である知床の自然と調和した漁業、知床観光との連携を念頭に置いた将来像となっており、知床の知名度を活かした観光振興等、漁業と観光の連携による相乗効果が期待される具体的な取組みも計画されており、地域ポテンシャルを活かした個性ある計画となっている。

基準：当該地域マリンビジョンが、独創性、先駆性、広域性のいずれかが認められるとともに、他地域モデルとして見込め、北海道マリンビジョン 21 の具現化に資する計画となっていること。

講評：ウトロ漁港を中心に、漁業活動の見学や体験漁業の実施等による観光振興を図る一方で、隣接した道の駅を活用した観光客への水産物の販売や水産業に係る情報発信等、ハード・ソフトの両面から相乗効果を発揮させる計画となっており、独創性かつ先駆性が見込まれる。

基準：当該地域マリンビジョンが、地域協議会の十分な議論・調整を踏まえた計画であること。また、地域マリンビジョン策定後であっても、適宜地域協議会において当該地域マリンビジョンの円滑な推進を図る計画となっていること。

講評：漁業と観光の相乗効果に着目した多様な参加者による十分に議論された計画となっている。また、計画の策定状況等についてのニュースレター発行等、地域の合意形成を意識したビジョンを推進する環境づくりも評価できる。

基準：当該地域マリンビジョンに位置付けられている拠点漁港が、北海道マリンビジョン 21 の趣旨に鑑み、計画において拠点漁港のいずれかに該当すること。

講評：拠点となるウトロ漁港においては、現在、陸揚げの見学施設、観光船の発着拠点としての人工地盤の整備が進められており、漁業と観光の連携を図る地域マリンビジョンを実現する一助と期待されるほか、継続的なビジョン実現に向けた取組みによって漁港の効用が最大限発揮されるものと考えられる。

基準：地域マリンビジョンの実現に向けた取組み内容が各実行主体ごとに明確になっているほか、それらの取組みが地域において継続的に行われる等、地域マリンビジョン及び取組み主体の熟度が認められること。

講評：道の駅における漁協直販所の開店、大漁祈願祭の一般開放等、漁業と観光業が連携した取組みが既に実行されており、ビジョンの熟度は認められる。今後、異業種間連携の課題の解消等を図る計画進行管理や調整が徹底され、ウトロ地域のポテンシャルを最大限に活かした独自の観光振興がなされることを期待する。また、漁業と観光の相乗効果の観点では、漁船と遊漁船等の適切な連携による安全確保と観光振興も重要であり、漁業サイドのみならず、関係者が一丸となった対応を期待する。